

〈黒部川見学の感想〉

最初に宇奈月ダムを見学させていただきました。宇奈月ダムは、三共水害調節、水道用水の供給、発電と1つだけの目的のためではなく9つの目的を果たすダムと知りました。三共水害調節をするためのゲートも場所や用途によって種類が違っていました。私もろ先生によって水理学のゲートの役割を少しですが学んだので自分の学んでいることはこのおかげで生かされるのだと分かってうれしくなりました。また、有名は排砂ゲートも見学でき良かったです。次は排砂を行う時にもう一度見学したいです。

次に常平堰堤を見学しました。黒部川の要所の常平で三共監が走ると大変だと先生から聞いているので、常平にはどんな工夫がされているのか気になっていました。常平には三共川にかけすの取られるのを防ぐために床止工という工法がとられていて、それはゴムで造られていると聞いて驚きました。でも長い目で見るとコンクリートよりゴムの構造の方が柔軟性があるので侵食を防げると聞かせるほどだと思いました。写真でしか見たことがなかったのに実物の常平堰堤が想像より大きく驚きました。

その後も、黒部川の左岸と右岸で水制や船渠工を見学しました。自分の見たことのある水制より非常に大きかったです。これは黒部川が急流なので、そんな速い流れにも耐えられるために巨大な水制になっていると分かりました。また船渠工という工法は土留を保護するためにコンクリートでブロック積みにして三共岸の侵食を防ぐためのもので、急流の黒部川ならではの工法と知りました。

そして最後に荒俣海岸を見学しました。以前は海岸侵食の進んでいたところらしいですが、宇奈月ダムの排砂事業によって石が流れて回復していると知り、宇奈月ダムの排砂の利点はここにも繋がっているのだと思いました。

お忙しい中、各見学地に案内していただき、丁寧に説明していただいた黒部河川事務所の皆様、このような機会を設けてくださり本当にありがとうございました。

黒部川見学の感想文

3C 15番 大黒

私は、黒部川、その川を見たことがなかったので、とても大層なことにまず驚きました。愛宕床止工、愛宕堰堤の見学では、床止工が何処にあるのか、流量、川の中心部にあるブロックなど、たくさん説明を聞きました。以前に授業で、黒部川について勉強していて、急流河川であることを知っていたので、床止工の存在がとても大層であることがよくわかりました。普通の川とちがい、とてもきれいに整備されていたので、少し驚きました。黒部川左岸では、縦工が印象に残っています。これも、勉強だったので、実際に見て、こんな形だったのかと、見れてよかったと思いました。縦工の間に魚が生息できると聞いて、生き物のことも考えてあることがわかりました。思っていた以上に縦工の数があつたので、さすが黒部川だなとも思いました。宇奈月ダムも見学も、とてもよい経験となりました。ダムを見ることは初めて、初めはスケールの大きさにとても驚きました。人の手や機械で、こんな大きなものができることに感動しました。大夢美術館で、宇奈月ダムについての説明もわかりやすく、すごく理解しやすいです。排砂についても、写真までの説明があり、とてもよかったと思います。その他にも豆知識などもあり、おもしろかったです。監査廊内は、もと閉鎖的な空間だと思っていたけど、思ったよりも広くて驚きました。宇奈月ダムについて、よりくわしいことを話だけでなく、実際に目で見ることで、本当によかったです。説明の中でとても印象に残っているのは、排砂シャットの下の方です。コンクリートと、強石のブロックでできていて、流出エッジがどのように流れてくるかを計算して、その部分に強石のブロックを敷いてあるという話を聞いたことです。どのように流れてくるかを計算に求めることは、すごく驚いたことです。環境都市工学科といふ土木を学んでいるので、今日このようにダムや黒部川について目で見て、とてもよい話が聞けてよかったです。ありがとうございました。

3C-29番 日比野康次

へ 黒部川見学の感想文 へ

最初に黒部川を見る前、黒部川は一体どんな川なのか、他の川とは何か異なるのか、そんなことを何一つ分かってない状態でこの見学にのぞきました。様々な場所から見る黒部川の姿はどれも美しく、そしてすごい迫力を感じるものばかりでした。中でも、最も印象に残っている黒部川の姿は、やはり扇状地の扇頂である愛本から見た姿でした。静かにそそぐ優雅に流れているその川は、僕が今まで見てきた川の中で最も心を奪われたものであるとほっと言えます。しかし、その様な美しい景色の裏には多くの人の努力や苦勞があるということを知りました。河床がけずり取られるのを防ぐ、川の勾配を一定に保つ床止工や、堤防付近の流れをゆるくしたりする、氷制等があるということを知りました。そしてそれを行うには何十トンものコンクリートブロックを運ぶこと、さらに縦工や横工を施工することで自然河岸を維持すること、これで環境への影響を最小限にする、これ程のことが、あの美しい景色の裏に隠されているということを知ることができました。また、愛本に建てられていた鳥居の意味を知り、第一に考えられているのは僕達のような一般の人の命なんだと思いました。

そう遠くない未来、もしかしたら僕が命を守られる側から命を守る側になるかもしれない。もし、そうなる時は、この見学のことを思い出して、多くの人の命と、美しい黒部川の景色を守ってみたいと思います。

〔黒部川見学の感想文〕

まず最初に黒部川や宇奈月ダムなどたくさんの現地視察をさせていただきありがとうございました。それに加え、それぞれの現場での説明もしていただきありがとうございました。

それでは、見学させていただいた感想を書かせていただくように思います。

僕が一番感動したことは、宇奈月ダムの大きさです。入口でダムを見たときから、「大きいなあ、カッコいいなあ」と思っていたのですが、排砂ゲートの近くで、ダムの上から見た景色はとてきれいで、すがすがしい気持ちになりました。こんな感動を味わうことができる宇奈月ダムは素敵だなあと思います。しかも、宇奈月ダムは排砂設備を有する数少ないダムであるという点も見落とすことはできません。今回、見学させていただいた、ゲート部分はやはり大きかったですし、この部分が宇奈月ダムの真骨頂なんだなあと感動しました。

そして、宇奈月ダムの排砂システムにも感心しました。一度、貯水水位を低下させた後に、排砂ゲートが開けられ土砂を排出するという一連の流れがあることを知ることができました。そして、排砂する流れの中で、川の自然な流れと同じになるタイミングが現れるということも知ることができました。

その他にも、愛本堰提ややすぎ水路、荒俣海岸など様々な場所を見て、知ることができました。

愛本堰提では、黒い弾性板が設置されたことによって摩擦が防がれるようになったことを知ることができました。

やすぎ水路には、ホタルが夏に現れ見ることができるという情報を教えていただいたので今度、見に行きたいです。

荒俣海岸には、前まで浜が今よりもっとたくさんあったということを知り、驚きました。なにより海岸がきれいだったのでまた行きたいなと思いました。

今回の見学でたくさんの事を見て、知ることができました。これからは河川や海に関わる仕事を見て知ることができればいいなあと思いました。みなさんありがとうございました。これからもがんばってください。応援しています。

黒部川見学

3c 10 木村梨琴

私は今まで実際にダムを見たことがなかったのに宇奈月ダムを真近で見た時はすごく大きくてとても驚きました。ダムのはたらきは水を貯めておくだけだと思っていたけど、洪水を防いだり発電したり、水道水を送ったりと様々なはたらきをしていることが分かりました。その一つの洪水調節というものは、大雨で洪水になった時にダムに流れ込んでくる洪水を素通りさせず、一部をダムに貯め込んで安全な量を下流へ放流することによりダムより下流での氾濫を防いでいると言っていました。このような方法で降水量が他の地域よりも多い北陸地方の人々を助けているということを知ってとても感動しました。特に宇奈月ダムのある黒部川は日本平均の2倍以上の降水量があり、宇奈月ダムができて前は大規模な水害が迷えなかつたと考えるとダムのはたらきの大きさを感じました。他にもダムは貯水池としてだけでなく、山崩れがおきやすい黒部川流域の山の土石が町に流れこいかなないようにする壁のような働きもしていました。そのためにはダムには排石するための設備がついていて石がたまると排石するようにしていました。そして排石する時期には決まりがあり、サケやアユのような川魚がとれる時は排石してはいけないというのが、近隣の住民や農業者のことが考えられてなるほじなあと感じました。ダムは様々な自然の驚異から人々の生活を守るなくてはならないものだということが分かりました。

黒部川は昔からあはれという名前がつくほど人々に恐れられていていましたが、それがつくる扇状地は世界でもめずらしいほど美しいと言われていて、自然の有害さを取り除き美しさを残しておくのが主目的です。この扇状地は洪水のたびに土石が運ばれてくると戻り堆積してできたもので、黒部川の洪水の歴史のすごさを表しているらしくて、びっくりしました。そして黒部川を洪水から守るためには水制や、根継護岸、糸縫工など様々な工事がされていることが分かりました。中でも私が一番興味があったのは糸縫工という工事で、河川に堤防保護の効果を期待し、流路を固定化させるためのコンクリートブロック積みによる河岸侵食防止工法です。これは黒部川が独自の工法であって、糸縫工と糸縫工の間には大きな間があり、それは、植物が生えてくると環境への影響を最小限にすることが考えられており、すごいなと思いました。

この見学で川に施されている工夫やダムのはたらきがたくさん知られて良かったなと思いました。